

日本医師会 横倉義武会長へご訪問のご報告

令和元年8月5日、日本形成外科学会から、清川兼輔理事長、貴志和生渉外広報委員長、日本創傷外科学会から、キズ・キズアト治療キャンペーン委員会上村哲司副委員長、水野博司委員が、日本医師会横倉義武会長を訪問し、添付の手紙をお渡しし、形成外科認知向上のためのお願いに伺ってまいりました。

横倉会長には、形成外科認知向上の活動を、充分にご理解していただき、様々なアドバイスを頂きました。今後、いただいたアドバイスを基に、日本形成外科学会、日本創傷外科学会が一致団結して、広報活動を展開してゆきます。

日本創傷外科学会
理事長 山本 有平
広報委員会 委員長 小山 明彦
キズ・キズアト治療キャンペーン委員会 委員長 安田 浩
副委員長 上村 哲司



令和元年 8月 5日

日本医師会 会長
横倉 義武 殿

形成外科認知向上のために日本医師会へのお願い

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日本形成外科学会とその二階建ての学会である日本創傷外科学会では、「形成外科は、キズ・キズアト治療のプロフェッショナル」というスローガンのもと、キャンペーン活動を行っています。その理由は、形成外科は今回発足した日本専門医制度の中で基本診療科として認定されているにもかかわらず多くの一般の方々にまだまだ認知されていないことにあります。基本診療科の定義とは、「患者さんが自ら最初に受診し、国民全員がその恩恵を受ける科」です。まさに形成外科は、今後国民全員の外傷(キズやケガ)治療を行う基本診療科にならなければなりません。

これを実現するため、日本創傷外科学会では、日本形成外科学会と協力して『キズ・キズアトの治療キャンペーン委員会』を立ち上げ活動しております。その活動として

- 1、5月5日「キッズの日はキズケアの日」のポスター制作
- 2、学会公式キャラクター「なおるん」の制定
- 3、日本学校保健学会への講演活動（全国および地方）

を行なってきました。今後、キズ・キズアトの治療の専門家は、形成外科医であることを、広く日本国民に広める活動を展開する上で、是非とも日本医師会にご理解を頂きたく存じます。

キズ・キズアトの治療に関して形成外科医は日本医師会の会員の先生方に有益な情報を提供できると自負しております。全国ならびに地方の医師会での研修会等のキズ・キズアトの治療に関する広報活動に、ぜひご利用いただければ幸いです。なお学会として開催地区で講師としてふさわしい形成外科医を紹介いたしますので、機会がありましたら是非ご検討くだされば幸いです。

何卒よろしくごお願い申し上げます。

敬具

日本形成外科学会
理事長 清川 兼輔
理事（渉外広報担当） 貴志 和生
日本創傷外科学会
理事長 山本 有平
キズ・キズアトの治療キャンペーン委員会
委員長 安田 浩
副委員長 上村 哲司
委員 水野 博司